

# 新潟市道徳部

部長 若山 大輔（横越小）

## 1 研究主題

未来を拓く力をはぐくむ道徳授業  
～子どもたちの夢や希望が膨らむ授業を目指して～

## 2 研究主題設定の意図

本主題には、「自らの在り方や生き方を主体的に考え、これからの自分に期待し、道徳的な実践への意欲を高め、自分の力で未来の自分をより豊かなものにしてほしい」という強い願いを込めている。

研究主題にある「未来を拓く力」とは、「これからの自分、明日の自分に夢や希望、目標を抱き、その実現に向かって積極的に努力していく力」と捉えている。この「未来を拓く力」をはぐくむことが、これからの子どもたちの生きる力の源になると考える。

今年度は、「人の心に視点を当て、児童自らが、資料と経験を重ね合わせて考え、友達と自分の考えを交流する中で、一人一人が夢や希望・目標を見つけ出していく授業」を目指していく。そのためには、児童「一人一人の心に響く道徳授業」を実現していかなければならない。

そこで、「一人一人の心に響く道徳授業」とは、次の3点をとらえ、主題にせまるために、実践を進め、深めていく必要があると考える。

- ① 体験活動を生かした心に響く道徳授業
- ② 家庭や地域の人々の協力による開かれた道徳授業
- ③ 未来へ向けて自らが課題に取り組み、共に考える道徳授業

## 3 事業の実際

- 5月 道徳部役員、アドバイザーによる道徳部研究計画の検討
- 6月 全員研修
  - ・研究計画の提案と意見交換
  - ・授業者の決定と役割分担
- 7月 全員研修 「マイスターから学ぶ」  
新潟市マイスター 渡邊泰治教諭（大形小）による実践事例の発表  
演題「子どもが楽しみにする道徳授業」
- 8月 全員研修 講演会  
佐藤幸司教諭（山形市立宮浦小）  
演題「温かい余韻が残る道徳授業と学級づくり」
- 9月 ブロック別による指導案検討
  - ・笹口会場ブロック・・・主題名「離れても、あったかいふるさと」4ー（7）  
授業者 内山 雅俊教諭（笹口小）  
マイスターアドバイザー 渡邊 泰治教諭（大形小）
  - ・新関会場ブロック・・・主題名「ありがとうを つなげよう」2ー（5）  
授業者 西塚 朋子教諭（新関小）  
マイスターアドバイザー 田中 修二教諭（大形小）
- 11月 研究授業1
  - ・新関会場ブロック・・・5、6年「ありがとうを つなげよう」西塚朋子教諭（新関小）  
指導者 山口 和孝教頭（新津第三小）
- 12月 研究授業2
  - ・笹口ブロック・・・6年「離れても、あったかいふるさと」内山雅俊教諭（笹口小）  
指導者 小林 光久教頭（鳥屋野小）
- 1月 全員研修  
「私の道徳授業」実践報告会
- 2月 道徳部役員、アドバイザーによる来年度の研究、組織についての検討